

船舶事故等調査報告書

平成21年7月30日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第24号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成20年11月11日 05時10分ごろ	
発生場所	広島県安芸津港 (概位 北緯34°19.0' 東経132°49.1')	
事故等調査の経過	平成21年1月21日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 豊和丸 ^{ほうわ} 、198トン	
船舶番号、船舶所有者等	128753、有限会社天神汽船	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底外板擦過傷、推進器翼損傷	
事故等の経過	本船は、水酸化ソーダ約250トンを積載し、船首約2.2m、船尾約3.4mの喫水で、安芸津港の出入口付近を航行中、平成20年11月11日05時10分ごろ、船尾が浅所に底触した。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、安芸津港を出港する際、潮汐の調査を適切に行わず、浅所に接近した針路で航行していることに気付かなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が安芸津港を出港する際、潮汐の調査を適切に行わず、浅所に接近した針路で航行していることに気付かなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	